

三菱UFJリースの「ソフトバンク鹿児島湧水 ソーラーパーク」への出資参画について

三菱UFJリース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：白石 正、以下「三菱UFJリース」）は、SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：孫 正義、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）との間で、鹿児島県始良郡湧水町において建設する大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク鹿児島湧水ソーラーパーク」の事業主体である「鹿児島湧水ソーラーパーク合同会社」に出資参画することに合意しました。

「ソフトバンク鹿児島湧水ソーラーパーク」は、鹿児島県始良郡湧水町の公有地約51.4万㎡（約51.4ha）に建設されるメガソーラー発電所です。最大出力規模は約3万2,300kW（約32.3MW）で、年間予想発電量は約3,612万3,000kWh（一般家庭約1万34世帯分の年間電力消費量に相当する規模）となる見込みです。本発電所は、SB エナジーが設立し、このほど三菱UFJリースが出資参画した「鹿児島湧水ソーラーパーク合同会社」が運営を行い、2017年度中の営業運転開始を目指します。

三菱UFJリースとSB エナジーは今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指します。

■ソフトバンク鹿児島湧水ソーラーパークの概要

所在地	鹿児島県始良郡湧水町木場字上床 6269 番 他
敷地面積	約51.4万㎡（約51.4ha）
出力規模（太陽電池容量）	約3万2,300kW（約32.3MW）
年間予想発電量（初年度）	約3,612万3,000kWh/年（約3万6,123MWh/年） 一般家庭約1万34世帯分の年間電力消費量に相当 ※1世帯当たり3,600kWh/年で算出
運転開始	2017年度中（予定）

■鹿児島湧水ソーラーパーク合同会社の概要

正式名称	鹿児島湧水ソーラーパーク合同会社
所在地	鹿児島県始良郡湧水町木場字大水堀 6310 番 1
設立年月日	2013年1月22日
出資構成	SB エナジー株式会社：50% 三菱UFJリース株式会社：50%